

## ■平成 24 年度第 4 回中仙地域協議会会議録

1 日 時 平成 25 年 2 月 1 日（金曜日）午後 3 時 00 分から 3 時 35 分まで

2 会 場 中仙環境改善センター 2 階 農事研修室

### 3 出席委員等

#### (1) 委 員（敬称略）

##### ①出席委員（9人）

小原杏平、金子喜美男、木元洋子、草薙幸隆、佐々木堅一、高貝昇太郎、高橋辰美、  
傳農富士夫、平瀬一浩、

##### ②欠席委員（9人）

秋山 康、児玉誠良、佐藤育男、高橋 修、草薙昌美、寺田文夫、富岡恵美、  
長谷山祥子、藤田貞子

#### (2) 市職員（6人）

皆川貢中仙支所長、田口祥吾市民サービス課長、鈴木清仙農林建設課長、  
阿部利美中仙公民館長、草薙祐喜中仙公民館参事、太田 敬（事務局）

### 4 地域協議会内容

#### 【開会】

開会を宣言

#### 【会議の成立】

事務局から出席委員が 9 人で 2 分の 1 以上の出席があることから、地域協議会が成立する旨を報告した。

#### 【傳農会長あいさつ】

本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。今年は平成 18 年以來の大雪といわれておりますが、私から言わせれば「史上最大級」の大雪ではないかと思うわけでございます。日常の除排雪、本当に疲労困憊しているところでございます。市におかれましても豪雪対策に苦慮されているところであると思っております。除排雪への摯なる敬意を表したいところであります。今日はこのような天気でございますが、まだ寒の内でございます。予断は許さない所ではありますが、これ以上降らないように天に祈るしかございません。皆さんとともに祈りたいと思っております。

今日は議題を見てみますと、地域枠予算と委員の選任についての報告があるようでございます。皆さんから忌憚のない御意見をいただきましてスムーズに会議を終えたいと思っておりますので、よろしくお願いいたしまして開会の挨拶とさせていただきます。

#### 【皆川支所長あいさつ】

お忙しい所ご出席いただきましてありがとうございます。前回、10 月 10 日以後の中仙地域の状況につきまして御説明しながら御挨拶させていただきます。

まず先程の会長のお話にもありましたが、本当の大雪でございます。会長が仰るとおり平成 18 年の豪雪と大変よく似た状況でございます。12 月からの降雪が続くと、で、お正月前に屋根の雪下ろしをした方もいらっしやると思いますが、大仙市では 1 月 8 日に「雪害対策警戒部」を早々と設置したところでございます。これまで中仙地域の最大積雪深は 1 月 27 日の 132 cm が記録となっております。ここ 2~3 日の統計で、若干、下がってはおりますが、今朝の計測で積雪深は 114 cm でありまして、明日以降、雨も降るといふ予報もありますので、大分、積雪深も下がるのではないかなと期待しているところでございます。ただ降り始めてから今日までどれくらいの量が降ったかという計測によりますと、今朝の計測で 552 cm となっております。「豪雪対策本部」が設置されました今年の記録、3 月の最終では 769 cm という記録となっておりますが、今日の 2 月 1 日を、単純に比較しますと昨年は 463 cm ということで、89 cm、約 1m 多く雪があるということでございます。

これに対しまして除雪対策費は、1 月 18 日に議会を開催いたしまして、除雪対策費に補正させていただいて、補正後の 12 億 848 万円ということになっております。うち中仙地域に配当されるべき予算につきましては 1 億 8309 万円ということになっておりますが、これからの天候次第ではございますけれども、最後に 3 月に、雪の山の排雪をどうするか、という問題も残っているわけですので、皆様の生活道路の安定的な確保ということに市としては努めて参りますので、よろしくお願ひしたいと思います。

次に昭和 61 年 4 月に設立されました「中仙町観光協会」は、合併後に「大仙市中仙観光協会」と名称を変更しながら中仙地域の観光 PR やドンパン祭りでの主体的な役割を果たしております。この度、大仙市内にある各地域の観光協会を統合する、という調印式が 2 月 21 日に予定されております。今後は 4 月 1 日から「大仙市観光物産協会」として活動する予定となっておりますので皆様にご報告させていただきます。

次に、来年度当初予算の作成作業が佳境であります。皆様から協議会開催のたびにご審議いただいております地域枠予算につきましては、今年度と同様の査定額になるであろうという内々の話を受けております。

また今年度は選挙の年といわれておりますけれども、4 月 7 日には市長と県知事の同日選挙が予定されておまして、その後 7 月には参議院議選挙、9 月には市議会議員選挙が予定されております。そうした関係で 3 月に入りますと選挙担当の市民サービス課では選挙事務の準備態勢に入るのに加えまして、実際には今日からですが、来週月曜日から税の申告相談、それから年度末の事務処理作業と重なることありまして、事務の量が例年よりも多くなるということではございますが、このことで市民サービスに対しての停滞がないよう職員一同努力していきたいと思っております。

この後の地域協議会の開催については緊急または特別な事案の発生がない場合は、おそらく今回が最後の開催という可能性がございます。加えて、議題にも載っておりますけれども、委員の皆様におかれましては、任期 4 年の最終という事になっております。この場をお借りいたしまして、大仙市はじめ中仙地域発展のための各施策へのご審議とご提言に対しまして、心より厚く御礼申し上げます。また委員の皆様には引き続き、ご指導、ご助言を賜りますようお願いいたします。

本日はお忙しいところご出席いただきましたことに感謝もうしあげまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

## 【議題】

### (1) 会議録署名委員の指名

会長が小原杏平及び平瀬一浩の両委員を指名、了承された。

(2) 地域枠予算事業について（説明者：田口市民サービス課長）  
 実施類型Ⅲ型（地域づくり事業補助金）

1. 自治会街灯設置費補助金（五百刈田自治会）

事業の目的…街灯を設置することにより夜間等の移動の安全を確保する。今回申請の場所は10月に落雷により灯具が破損し支柱も腐食していたため、これを撤去し、新設するものである。

事業の内容…LED街灯設置および既存街灯撤去工事

事業費…¥58,800円

うち¥25,200円の補助を申請する。

市民サービス課長 参考として変更になった事業について説明いたします。

No4 ジャンボうさぎお披露目事業ですが、秋のお披露目が困難となりまして111,000円の減となっております。

No12 「著名人に生き方を学ぶ集会」開催事業ですが812,600円としておりましたが、精算してみると850円の減額となっております。

No15 緊急処理対応事業でございますけれども、こちらは蜂の巣の撤去ですが、12,600円の増額となっております。

No16 桜テングス病枝除去及び環境保全事業ですが、こちらは他の事業の増減を考慮しまして74,000円の増額となっております。今回は八乙女のほうにも鶯が例年以上に飛来しているということで、テングス病を切りながら見回っていただいておりますが、このとおりの雪でございますので、移動も難しく、日数もかかるということでございましたので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

農林建設課と市民サービス課で協議しながら行ひます。

会長 それでは、自治会の街頭の補助について皆さんの意見を伺いたひと思ひます。いかがでしょうか。申請どおりでよろしいですか。はい、それでは申請どおり承認とします。ありがとうございました。

参考として、皆さんにA3用紙で一覧が配られてひようです。これによりますと72円の残ということで99.99、まあ100%執行されたというようでございます。

つづきまして議題の(3)地域協議会委員第3期選任方針についてでございますが、事務局から説明お願ひします。

市民サービス課長 資料に沿ってご説明したいと思ひます。先程、支所長も挨拶の中でお話になりましたが、平成21年に委員の委嘱をしましてから平成25年3月で4年の任期となります。先日、総合政策課のほうから第3期についての考え方が示されまして、まとめたのがこの資料でございます。

○課題

- ・各種審査等公的な役割が多い中での公募者の必要性（資質の確保）
- ・地域枠予算の審査、執行に関する共通認識
- ・地域枠予算の審査、諮問に対する回答以外の活動（地域協議会の活性化）
- ・地区コミュニティ会議、自治会連絡協議会との連携

○基本的な選考方針

- ・現在1期目委員は原則として再任（意向確認を行う）公募者は別途取り扱ひとする。

- ・連続2期の委員については原則として新任を人選する（一部学識経験者・公共的団体代表は場合により再任）。ただしあくまで原則である。
- ・女性委員の比率  
地域協議会毎に女性委員比率40%を目標とする。女共同参画プラン女性委員登用率最終目標としている。
- ・平均年齢  
地域協議会毎に50代前半を目標とする。
- ・委員数  
各地域協議会17～18名程度。中仙は18名としたい。

## ○区分毎の選考方針

- ・これからの地域を担う人。特に子育て中の人（PTA、スポ少関係）・若い人になりたいが、現実的には仕事などの関係で難しいのでは。
- ・学識経験者  
防災（自主防災）に関する有識者  
地域づくり活動、ボランティアに関する有識者
- ・公共的団体代表（地域協議会委員のメインとして位置づけ）  
地区コミュニティ会議・自治会連絡協議会等代表（地域の代表として）
- ・公募者の選考  
公募枠を各地域協議会2名以内とする。広報に掲載されている。  
再任（現在1期目）を希望する方も改めて応募していただく。中仙地域はいない。  
連続2期の公募委員は募集の対象外とする。  
作文・面接の点数を参考に、地域づくり活動の実績等総合的な判断により選考する。  
応募がない場合または不適と認められ候補者がいない場合は選考終了とする。

## ○その他

- ・地域協議会連絡会議（仮称）の設置  
各地域協議会会長、副会長による連絡会議を開催し、情報交換等を行う。開催は年2回程度を予定

## ○スケジュール

- ・現委員への選考方針等説明を12～1月。当地域は本日行っている。
- ・意向確認（現在1期目委員）は今後行う。
- ・公共的団体代表・学識経験者選考、依頼は3月まで
- ・公募者募集（広報掲載）は2月1日号に掲載する。
- ・公募者選考（面談・人選）は、応募者がいれば3月に行う。
- ・第1回地域協議会開催（委嘱状交付）は4月～5月上旬予定。

会長 今、説明がありましたが、現在の委員は3月で任期が終了すると。それで新たに任命する委員の方針が説明されました。基本的に現在2期の方は再任はない、ということのようです。それから女性、若い人を任命するということのようです。皆さんからご意見を伺いたいと思います。

今までで中仙地域で公募者はいるんですか。

市民サービス課長 いませんでした。前回までは作文だけで選考するということがあったんですけども、今回からは作文と面接を行うことになりました。

金子委員 この1期・2期というのは、任期途中で参加した人は、その任期は1期と解釈するんですか。

市民サービス課長 21年の途中で委嘱した委員については、任期がきれた時点で1期という解釈でございます。21年3月31日以前に任命された方は現在2期目ということになります。当局としては、できる限り現在の団体から新しい委員を選んでいただくようお願いしていきたいと思っております。

金子委員は体協の方の委員です。それから藤田委員が婦人会、商工会青年部が秋山委員、佐々木委員は農協の理事ということで、長谷山委員がいきいき女性講座の代表、それから各6地区の公民館から地域づくり代表としいことで1名ずつ選任していただいております。学識経験者として高貝委員と平瀬委員、消防団から児玉委員ということになっております。それからPTA連合会のほうから高橋修委員、このような団体です。それから木元委員は民生児童委員の代表となっております。

金子委員 委員の中で推薦してください、ということですか。

市民サービス課長 いえ、今、この場でということではなく、この後、各団体にお願いすることになります。この秋に自治会連合会もできましたし、各種団体のバランスをとりながらお願いすることになります。

会長 この前、東部地区の地域協議会の研修会がありまして、会議でなく懇親会の場でしたが、ある程度の話は耳にしました。その中で、女性40%、若い人ということになりますと、なかなかいないんじゃないかというような話がありました。いずれにせよ、選ばれたからには出席していただかないと。ただ選んだというのではいけないと思いますので、そのことについては各団体で十分、留意して選んだほうが良いんじゃないかと思います。私は現在2期目なので除外されることになります。いずれ、各団体や事務局はそのことを十分、考えていただきたいと思います。事務局の方で人選するんですか。

市民サービス課長 その団体に新しい方を団体代表としてお願いします、という文書を出しまして、団体から推薦していただくことになります。うちの方から誰それという指名はいたしません。

会長 その際に、今も18名の委員がおりますけれども、全員参加した時って1回ぐらいあったかな、というような感じなので、1回も来ない人もおりますし、そこら辺を考慮していただければと。折角、集まったのに協議になりませんので、各団体の方によく申出した方がいいのではと思います。

他にございませんか。

平瀬委員 折角ですので、LEDの街頭設置についてですけれども、うちのほうもそうなんですけれども、各自治会でもっている、自分の方で払っている電気料あるいは電気灯がいくらありますか、もしかしたら市の方でやっていく可能性があります。という案内をいただきました。これはどのような感じなんでしょうか。もし今の時点で分かれば、情報として教えていただければ。

会長 説明をお願いします。

農林建設課長 このLED街灯の設置については建設部が担当ということでやらせていただいております。先月までに該当する街灯についてすべて更新したわけでございますけれども、不具合がございまして、センサーの部分に雪が降り積もれば、自動的に感知をしてしまって日中でも電気が灯されると、こういう不具合が生じました。業者に頼みましてすべて点検し、取り替えるという作業をしております。

それからただいまご指摘ありましたように、商店街それから町内会、自治会が電力使用料を払っている、均衡性に欠けているとどうことも指摘がありまして、今、建設部のほうで取扱いを検討している最中です。最終的には公平感をだすために、すべての街頭をLED化しながら市で負担していくという方向で進めているところでございます。このあとも調査を続けておりますので、いずれ結果が出されたときには皆様に周知したいと思っております。現時点では以上でございます。

平瀬委員 ありがとうございます。

会長 それでは全体をとおして、皆さんから何か意見等ございませんでしょうか。ございませんか。市の方から何かございませんでしょうか。

市民サービス課長 最後になる協議会ですが、再任される方もおられますので、事務局からのお願いでございしますが、毎年4月に観桜会がありまして、毎年3月の協議会で事前に了解を得ていたんですけれども、今回、観光協会が統一、合併になりましてどうなるか分かりませんが、いままでやっていた事業はほとんど行うということで、また電飾のほうを設営します。いずれ事後承諾ということになろうかと思っておりますけれども、よろしく願いいたします。それから地域枠予算でございしますが、先日、総合政策課からですが、各地域バラバラで統一がとれていないと監査委員から言われているようです。市長、副市長は各地域の特徴が出ていて大変良いといわれておりますけれども、25年度は「縛りはない」と言われましたが、今後使い方について統一していくような感じがあるようですので、頭の隅にでも入れておいていただきたいと思っております。

会長 観光協会の案件は4月でも良いかもしれないが間に合わないかもしれないのでということですね。

市民サービス課長 おそらく4月の終わりじゃないと、ちょっと開催できないのかなと。

会長 事後承諾という事になりますので、皆さんの了解を得て引継ぎするというので、よろしいでしょうか。

他にございませんでしょうか。はい

佐々木委員 大曲も駅前開発が大きなところが終わって一段落したようですので、これからはその分の予算を各地域に回して、地域の活性化を図ってほしい。農業はもちろんですけれどもいろんな分野について。街だけでなくうちの方にももう少し予算を分けてもらえればと思います。

会長 市に対する要望ということですね。よろしくお祈いします。ほかにございませんでしょうか。ないようでございますので、以上で本日の協議会を閉じたいと思っております。長い間のご審議ありがとうございます。

平成 25 年 2 月 1 日

会議録署名委員

委員

委員